



アクションプランの提案

～身近な自然で癒される、体験型ヒーリングツアー～

Global Shapers Yokohama hub
宇佐 碧/Midori Usa

2025. 07

自己紹介・団体紹介



宇佐 碧(うさ みどり)

生まれ・育ちが高尾山

Global Shapers Yokohama hub

民間銀行にて、再生可能エネルギーへのファイナンスに従事

Global Shapers Community (GSC)



30歳以下の若者がグローバルにインパクトを創出することを目的とした、世界経済フォーラム(通称ダボス会議)が組織するコミュニティ。
現在155ヵ国、500以上のハブ(支部)に11,000名の若手活動家が所属。

GSC Yokohama hub_環境に関する活動

・国内外の若者を招いたサーキュラーエコノミーに関するツアーおよびシンポジウム開催@新潟、津南

・環境に関するキャリア教育、100名以上の日本・アジアの若者が参加

・グリーン起業に関するイベント開催@カンボジア





目指すビジョン

原点

- ・大規模なトンネル工事に違和感をもった小学生時代
＝自分の「癒し」である自然が破壊されていく環境
- ・「どのようにすれば、『自発的に』自然を守る意識が
生まれるのか」という疑問

理想の社会

- ・自然との距離が近く、自然が日常生活の一部
- ・距離が近く「共存する」ものであるからこそ、
当たり前自然への配慮がなされる

人が日常生活の中で自然を身近に感じるきっかけを作りたい



アクションプラン

タイトル:身近な自然で 癒される、体験型ヒーリングツアー



対象:国内外のユース、都市部に暮らす人、小中高生



内容:「『癒し』x『交流』で楽しみながら自然と触れる・持ち帰れるWS」

①都市部にある身近な自然(日本庭園、公園など)にて、自然資源を活かしたワークショップを開催

- 間伐材を用いた食器づくり
- 自然由来の調香

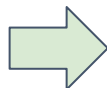
⇒ 広い層にアプローチ。自然に触れ合い、思い出を持ち帰れる内容に。

②環境保護のスペシャリストとの対話セッション

⇒活動家との接点を増やすことで、「自然への配慮」をより身近なものに

⇒他参加者を含めた対話型の時間とすることで、より自分事化

自然の「癒し」の力を感じ
自然が身近なものに



意識が「自然」に対して向き
「大切な守る対象」と認識される



- ・8月下旬に六義園にて、カジュアルなツアーを企画中
- ・都市部だけではなく、さらに地域を拡大したい
- ・教育機関と連携し、小中高生にも自然と触れる機会を

自然をより身近に感じ、
自然に癒されることが日常となる社会に



Thank you for listening !



©Linkedin: Midori Usa

<https://www.linkedin.com/in/midori-usa-914740225/?originalSubdomain=jp>



©HP:Global Shapers Yokohama hub

<https://gsc-yokohama.com/home>